

図書館利用者と平和台図書館長との懇談会

- 1 日時 平成30年11月 2 日（金）14時～15時30分
- 2 場所 平和台図書館 3 階 会議室
- 3 参加者 利用者 14名
図書館 3 名 （平和台図書館長 1 名、副館長 1 名、館長代理 1 名）
- 4 テーマ 「地域と共に歩む ～一人ひとりにとって心地よい図書館とは～」
- 5 配布資料 (1) 「平和台図書館 概要」（自館作成資料）
- 6 次第 (1) 平和台図書館長挨拶
(2) 図書館職員紹介
(3) 図書館概要説明
(4) 懇談
(5) 平和台図書館長挨拶

図書館利用者と平和台図書館長との懇談会 会議録

1 平和台図書館長挨拶

それではお時間となりましたので、懇談会を始めさせていただきます。初めましての方もいらっしゃるかと思います。私、平和台図書館長の植木と申します。よろしくお願いいたします。

2 図書館職員紹介

副館長 1 名、館長代理 1 名

3 図書館概要説明

（配布資料を基に下記項目を説明）

- (1) 平和台図書館概要
- (2) 座席数・施設案内

(3) 所蔵資料数、利用状況等

(4) 開館時間

(5) 練馬区立図書館基本理念

(今後の平和台図書館の目標)

(1) 利用者の役に立つ課題解決型図書館

- ・特定のテーマの調べものに役立つ図書・冊子・ホームページを紹介した配布物（パスファインダー）を今年度から発行し、2階に展示している。
- ・開催行事の例として、健康関連講座・起業支援講座などを行っている。

(2) 生涯学習に資する図書館

- ・文化教養型行事の例

西洋美術史講座：毎年実施し、ベルギー王立美術館公認解説者を招いている。

平和台短歌教室：今回3回目の開催で、講師に有名歌人を招いている。今回は、参加者から短歌作品を募り、講師に講評してもらうイベントを実施した。

平和台寄席：前年度・今年度は真打の噺家に出演を依頼した。4日ほどで満席になる人気企画であり。来年度も真打の噺家に出演を打診している。

コンサート：館内会議室で管弦楽の演奏を行った。

(3) 子育て支援に資する図書館

練馬区が推奨する読書推進活動で、新たな展開を目指して以下のような内容を挙げている。

- ・中学生おすすめ本の展示：1階ディスプレイ展示に、区立開進第一中学校の生徒が作成した、おすすめ本のブックカバーを展示した。なお、展示後に他の区立小・中学校からも実施依頼が寄せられた。

- ・図書館を使った調べる学習コンクール：平和台図書館では今年度初の試みで、平和台・大泉・関町・貫井・南田中図書館の5館が参加した。対象は練馬区に在住または在学の小学生・中学生・高校生で、調べ学習の作品を提出してもらい、区内での審査後、優れていた作品を全国コンクールへ推薦する。平和台図書館には3作品応募があり、うち小学校一年生の1作品が全国コンクールへ推薦された。

- ・高校生ビジネスプラングランプリ関連行事：日本政策金融公庫主催の同グランプリの趣旨およびプランを立てる上での工夫についての講話を行う。今年度末にイベント開催を予定している。

・区民・ボランティアとの協働・連携：区内の読書団体との連携を行っている。また平和台一丁目町会との連携により、近所の須賀神社のお祭り（「ふるさと祭り」）に参加した。紙芝居のよみきかせを行い、50名ほどの参加があった。子どもたちだけでなく、高齢の方の参加もあった。

(4) 障害者サービスの拡充

・手話付きおはなし会：ねりまおはなしの会の協力のもと、大人を対象としたよみきかせを実施。

4 懇談会

図書館 いろんな方がいらっしゃる中、来館者を増やすだけでなく、いらした方が気持ちよく利用できるような案がありましたら、所属している施設で実践している例を含めて伺いたく思います。

利用者 口頭説明にはありましたが、配布資料の中の「3. 子育て支援に資する図書館－区民・ボランティアとの協働・連携」に「ブックスタート」を加えてほしいです。

図書館 申し訳ありません。「ブックスタート」を加えます。

利用者 ブックスタート参加者から「授乳室が大きくなって嬉しい。図書館に来やすくなった」との声がありました。また高齢者向け紙芝居が分けて置いてある図書館は少ないようで、他自治体の方からとても興味を持たれています。

利用者 デイサービスで高齢者向け紙芝居を利用しています。子ども向けの紙芝居が多い中ありがたく思います。「金色夜叉」「愛染かつら」「入れ歯の花火」「オレオレ詐欺に注意」など。民話でも喜ばれます。読む方も「こういう話だったんだ」と気づかされます。自己流にやっているので、他の人が紙芝居を読んでいるところを見たいです。音訳ボランティアをやっているから「読んでほしい」と頼まれ最初は本を読んでいたが、紙芝居は絵があって良いなと思います。

図書館 子ども向け紙芝居・高齢者向け紙芝居は混ざって置いてある図書館が多いですね。見学で伺った江東区立深川図書館ではおそらく大人向けの古い紙芝居をフロアの目立つところに置いていました。古い資料を積極的に保存

している図書館というのは、うらやましいかぎりです。

利用者 地域のお祭りでは子ども向けの紙芝居をやったのですか。

図書館 はい。おばけの紙芝居を読みました。

利用者 写真で見たが自転車に紙芝居台を付けて、須賀神社で出張紙芝居をやったのは良かったのではないかと思います。待つのも大事だがきっかけ作りで出向くのは良かったです。

利用者 紙芝居をやる時間などタイミングが大事。お祭りは日にちが決まっているので、（1日目／2日目）どっちでやったらいいか、お子さんが集まる時間はいつか検討するのが大事。「お子さんが集まる＝親もついてくる」ので。対象者を増やすには紙芝居の選択も大事。紙芝居は図書館で選んでもらった。こういう行事はとても良いと思いました。あと、何を借りたか記録を残しておくとお子さんの励みになります。

図書館 読書通帳でしょうか。

利用者 あるお母さんから聞いた話です。借りたものを読書通帳に書き入れ、「今月は1冊しか借りていないからまた行ってみようか」とか「1年生の頃はこんなジャンルを読んでいた」「どういう事に興味があるか」など、親がわかるような／記録として残せるような簡単なノートを利用者に1冊渡せるといいなと。親が「子どもがどんな本を読んでいるか」ジャンルを知りたい、自分でも「自分で何を借りたかわかるといい」と思います。

図書館に来館する層はどんな人なのでしょう。立地により来館者の層は違います。借りたことによって年代などが分かって、どういったジャンルを読んでいるか、学習している人は場所だけ借りている人なのか分かるのではないかと思います。参考図書を借りる人は少ないのでは。貸出点数の中でどのジャンルが借りられているのか借りている年齢層など分かったら資料の購入の時も役立つのではないのでしょうか。図書館の役割として専門書を置かなくてはいけないと思いますが、連携しているからここになくてもいいのではないかと、平和台に無くて他館にあれば良いと思います。でも、取り寄せして何日か後に取りに来るよりはすぐに読める方が居心地はいいと思うので、貸出点数を見て利用の多いジャンルを増やすなどできたらいいのではないかと思います。

- 利用者 ちょっと座って読めるイスが欲しいです。さらに置き机もあればいいです。
- 利用者 掲示板に読み聞かせイベントなどがすべて入った月間スケジュールがあると、それだけ見ればいいので良いと思います。一つのカレンダーに一般／児童などの種類に関係なくイベント等を盛り込むと、通りがかりに「今日何をやっているか」が一目でわかります。地区区民館には月間スケジュール表が貼ってあり、配布もしています。
- 図書館 行事ごとのポスターはあるが、立ち止まる時間は短い、ということですね。前向きに検討します。まずは地区区民館さんのカレンダーを見てみます。
- 利用者 ポスターとカレンダー両方あるといいのではないのでしょうか。どちらが効果的かはわかりませんが。
- 図書館 ご希望に近いものは配布物の『へいわだいだより』のカレンダーかと思われます。しかし掲示はしておりません。何らかの形で掲示を検討いたします。
- 利用者 本の購入はどのように行っているのでしょうか。
- 図書館 統計はとることはできますが、それを生かした選書には至っておりません。偏りが無いのが良いことはさておいて、全体の割合を考えながら選書・発注しています。また予約受付数も参考にしております。
- 利用者 利用者の年代はわかりますか。来館者が増えたと思います。
- 図書館 滞在時間が長くなったと思います。前は長い時間居づらかった。『居心地がいい』ということではないのでしょうか。
- 利用者 子どもコーナーで「静かに」と言わなくてもいいのは良いです。
- 図書館 親御さんがお子さんに「静かに」と注意している姿を見受けられます。
- 図書館 館として「ここでは（こどもコーナーでは）そこまで静かにしなくてよく、閲覧席では静かに、というすみわけができればよい」と考えています。今後うまく周知していきたいと考えております。
- 図書館 体育館のカレンダーはご覧になっている方は多いのでしょうか。
- 利用者 体育館には月間のプール、競技場などの予定カレンダーを館内外に掲示しており、ホームページにも掲載しています。
- 図書館 インターネットで予約できるのですか。
- 利用者 会場・会議室の予約はインターネットではできません。予約は団体登録さ

れている人しかできません。個人は予約できないため、図書館を案内できればと思っていました。

図書館 確かに「ここでは使えないが他では使える」と案内できればいいですね。
図書館の会議室利用も要件に合うか確認してからの利用となります。図書館では団体の登録は必要ありませんが、年度単位で団体名簿など書類確認をさせていただいています。利用要件の＜構成員の半数以上かつ代表者が練馬区民の団体または練馬区内に所在する事業者または学校＞であるかどうかを確認しています。

利用者 会議室は無料だと利用しやすいです。

利用者 会議室有料の際はいくらで使えますか。

図書館 1時間単位で1部屋400円、2部屋だと600円です。1部屋にイス24脚、机8台を用意してあります。図書館関連活動の団体は基本無料です。また構成員の半数以上が75歳以上の区内団体、区内保育所・幼稚園・小学校・中学校などが教育目的などに利用する場合は無料です。

利用者 早宮や氷川台区民センターも団体登録すれば同じくらいの料金で借りられるのではないのでしょうか。

利用者 ねりまおはなしの会は練馬区内全体で活動しています。私たちはこちらの地域で活動しているので平和台図書館を利用しています。メンバーは50数名いるため、その地域に住んでいる人が各館で活動しています。

利用者 おはなしの会は何を読んでいますか。

利用者 ねりまおはなしの会は「すばなし」を行っています。昔話などを覚えて話しています。

利用者 よみきかせはしていますか。

図書館 絵本や紙芝居のよみきかせをボランティアさんと連携して行っています。関連本も展示しております。

利用者 （絵手紙サークルがあるが）絵手紙展はやらないのですか。

利用者 氷川台地区区民館でやっています。展示があると目に触れて良いなど。

図書館 絵手紙イベントを館で開催していますが、昨年度イベントの際は参加者の許可を取る必要があり作品展示は行いませんでした。

利用者 発表の場があるというのは良いと思います。

- 利用者 会員が少ないから、展示があると会員が増えるということなら良いです。
- 図書館 団体ではない人が集まる仕掛けを作れたらいい、と思っております。
- 利用者 展示があれば宣伝にもなります。
- 図書館 途中から参加された方にも、懇談会テーマをもとに、自由意見・図書館への要望をいただきたく思います。
- 利用者 20年くらい前から平和台図書館を利用して、定年後さらに頻繁に来ています。新聞コーナーはなかなか希望の新聞を読めないくらい人気があり、同じような世代の男性を多く見かけ、目的のない男性が多いように見受けられます。今回の懇談会に来た活動的な女性のように、活動できる場を探せると良いなと思います。
- あと、期限通り本を返せないこともあります。氷川台近辺に住んでいるので、氷川台駅に返却だけできるところがあると期限内に返せて便利だと思います。
- 利用者 受取窓口は石神井・大泉・上石神井・北町などにございますが、氷川台だと北町受取窓口も少し遠いですね。
- 利用者 駅近にあると返しやすい。自分は買い物帰りに北町受取窓口を利用しています。貸出・予約の回転が良くなりますね。
- 利用者 区と連携して区の出張所や集会所などで返却できるようになれば、駅などの他業態に依頼しなくて済むのではないのでしょうか。
- 「定年後何をしよう」という男性は多いと思います。女性は自分でやりたいことを見つけて集まれます。男性も図書館でやりたいこと探しがあればいいのにな、と思います。
- 図書館 （受取窓口の利便性に対し）平和台図書館としては図書館にも来てほしいですね。
- 利用者 区民館同士の交流はあるが図書館との交流はなく、何をやっているかわかりません。図書館の行事の情報が入ってこないです。
- 利用者 サークルの募集「情報交換の掲示板」をつくるなどして、交流できるのではないのでしょうか。区民館は行く人、行かない人がはっきり分かれますが、多くの人が集まるところに、営業行為に関わらない趣旨のものを貼れるといいなと思います。

- 図書館 左様ですね。ちなみに、以前、休憩コーナーにポスター掲示の希望があり、掲示したことはあります。
- 利用者 以前あった「大型生活用品リサイクル情報掲示板」は、今はないのですか。
- 図書館 現在も「大型生活用品リサイクル情報掲示板」はございます。1階の休憩コーナーに掲示してあります。
- 利用者 いろんなイベントをやっていて良いと思います。短歌教室は30代くらいの人が多くて良かったので、続けてほしいです。歌話会の活動は地区区民館だとイベントが入ってしまって年10回くらいしかできないので、図書館の会議室を使わせてもらえてありがたいです。
- 閲覧席が少ないと感じます。以前は2階が使いやすかったですが、今はこどもコーナーになっています。
- 図書館 2階にも閲覧席がございます。曜日によっては埋まっていることも多いですが。
- 図書館 現在も、こどもコーナーとは逆側に2階の閲覧席がたくさんあります。改修前と閲覧席数はほぼ変わっていません。
- 図書館 棚があってわかりにくいですが、奥に閲覧席がございます。2階に上がるお手間はかけますが、ぜひご利用ください。
- 利用者 雑誌『短歌研究』を入れてほしいです。他の館に行かなくてはならず、大変です。
- 図書館 年度途中では入れられません。途中で購入を止めることはできません。ただし要望は受付しますので、ぜひお声掛けください。雑誌の休刊廃刊も多いため、まずは要望をお聞かせねがえますか。
- 図書館 雑誌コーナーは席の配置など使い勝手はいかがでしょう。
- 図書館 現状4席合体したイスが3つあります。
- 利用者 隣同士に座らないよう、間をあけて座ってしまいます。
- 利用者 雑誌コーナーに座っている人がいると隣に座りたくないなと思います。サイズは小さくても、ばらしてイスを配置してほしいです。
- 利用者 小さな丸イスがある方が、隣の人を気にせず気楽に読めます。
- 図書館 各コーナーのイスの種類・数を再検討いたします。

5 平和台図書館長挨拶

今回いただいたご意見を、平和台図書館で回答できるものは後日ホームページで回答し、練馬区立図書館全体に関わるものは冒頭でお伝えした通り、光が丘図書館より回答いたします。本日はお忙しい中ご参加くださり、誠にありがとうございました。